

令和元年度 学 校 要 覧



鳥取県立琴の浦高等特別支援学校

〒689-2501

鳥取県東伯郡琴浦町赤碕1957-1

電 話 0858 (55) 6477

ファクシミリ 0858 (55) 6466

電子メール kotonoura-s@mailk.torikyo.ed.jp

U R L <http://www.torikyo.ed.jp/kotonoura-s/>

目 次

校名、校章、校歌・・・・・・・・・・P1	
1 学校の沿革・・・・・・・・・・P2・P3	5 進路状況・・・・・・・・・・P6
2 学校経営方針・・・・・・・・・・P4	6 主な学校行事等・・・・・・・・・・P7
3 教育課程・・・・・・・・・・P5	7 校務分掌組織と教職員数・・・・・・・・P8
4 生徒の状況・・・・・・・・・・P6	8 施設概要・・・・・・・・・・P9・10

<校名>

「琴の浦」という言葉は、校舎から一望できる美しい海岸一帯の呼称として、古くから地域で親しまれており、響きが柔らかく、優しい印象に満ちている。学校が地域に愛され、親しまれ、地域と一体となった教育活動をすすめていきたいという願いを込め、この名称とした。

<校章>



校章は、明るく爽やかな生徒の姿を象徴する琴の文字に、2つの学科と6つのコース(作業種)を示す6つのアーチ、向上心を表すオレンジ色とスクールカラーであるひすい色を組み合わせた。人の和と連携を強め、琴浦の地で前向きに取り組む生徒や、発展していく学校を表現したものである。

<校歌>

琴の浦高等特別支援学校 校歌 「仲間たち」

- 一 ^{うみかぜ}海風かおる ^{あけぼの}曙に
波音響く 琴の浦
共に はげまし ささえあい
明日を拓く 仲間たち
希望の舟に 夢をのせ
- 二 素直な心 そのままに
知識を磨き 今日もまた
共に いそしみ みとめあい
明日へ踏み出す 仲間たち
はるかな道を ゆうゆうと
- 三 伸びゆく我ら 学び舎に
歓喜の歌が こだまする
共に よろこび しんじあい
明日を生きる 仲間たち
勇気の翼 はばたかせ

琴の浦高等特別支援学校校歌「仲間たち」

作詞 伊藤 学
作曲 新倉 健



1 学校の沿革

【開校に至るまで】

平成20年度

- 1 1 月 鳥取県教育審議会から「鳥取県における今後の特別支援学校のあり方」(答申)が出され、高等特別支援学校の設置等について検討することが、施策の方向性として示される。

平成21年度

- 5 ~ 1 1 月 「特別支援学校における教育の在り方検討委員会」を開催(5回)
2 月 県教育委員会において県立高等特別支援学校設置に向けた大枠の方針を決定

- ・設置形態：県立高等特別支援学校を早急に1校設置
- ・設置場所：中部県域(旧赤碕高等学校)が望ましい
- ・設置規模：1学級×4~5学級×3学年
- ・設置時期：平成25年を目標

平成22年度

- 4 ~ 8 月 「県立高等特別支援学校設置準備委員会」を開催(計5回)
2 月 県教育委員会において、整備方針の決定

平成23年度

- 4 月 特別支援教育課内に高等特別支援学校準備室を設置(室長以下職員4名)
7 ~ 8 月 高等特別支援学校の校名案を募集
8 ~ 9 月 学校概要説明会を3圏域で開催、生徒対象説明会を3圏域で計5回開催
1 0 月 県教育委員会において入学者選抜方針を決定
1 1 月 県教育委員会において校名及び学科名を決定
＜学校名＞鳥取県立琴の浦高等特別支援学校 ＜学科名＞生産流通科、サービスビジネス科
3 月 鳥取県立高等学校等設置条例の一部を改正する条例公布

平成24年度

- 5 月 学校説明会を県内3圏域で開催
5 ~ 6 月 校章デザイン、校歌(歌詞)を公募
6 ~ 8 月 生徒対象説明会、志願者対象相談会を3圏域で開催
9 月 県教育委員会において校章、校歌(歌詞)を決定
1 0 月 1 日 学校設置、初代 足立一穂校長就任、教職員3名発令。仮執務室で学校業務開始
1 2 月 入学者選抜検査を実施
2 月 校舎完成、新校舎で業務開始

【開校後の歩み】

平成25年度

- 4 月 1 0 日 開校式・第1回入学式を挙行(新入生38名、来賓等約220名)
7 月 P T A設立総会を開催
生徒会選挙を実施
ランチルーム完成
9 月 鳥取県特別支援学校5校交流会に参加
1 1 月 中部地区就労促進セミナー「ワーキングフェスタ in ことのうら」開催
1 月 農業実習ハウス(水耕栽培施設)完成

平成26年度

- 4 月 第2回入学式(新入生40名)
5 月 サービス実習室にて「ことカフェ」オープン
7 月 鳥取県障がい者技能競技大会に出場
グラウンド完成
1 0 月 第1回学校祭「琴フェス2014」開催

- 全国障害者スポーツ大会 2 名出場
- 3 月 修学旅行（沖縄方面）を実施
- 平成 27 年度**
- 4 月 第 3 回入学式を挙行、全学年が揃う
- 5 月 第 1 回校内レクレーション大会開催
- 6 月 中部地区就労促進セミナー「ワーキングフェスタ in ことのうら」開催
- 7 月 鳥取県障がい者技能競技大会に出場
- 9 月 第 2 回学校祭「琴フェス 2015」開催
第 1 回「専門教科成果発表会」本校会議室で開催
- 10 月 全国障害者スポーツ大会 5 名出場
（卓球男子個人 2 位、水泳女子背泳ぎ 3 位、陸上混合リレー 2 位入賞）
- 11 月 修学旅行（沖縄方面）
- 2 月 鳥取県特別支援学校技能検定（清掃部門）本校を会場に開催、受検
- 3 月 第 1 回卒業証書授与式（卒業生 35 名）を挙行
同窓会「琴音会」設立総会
- 平成 28 年度**
- 4 月 第 2 代 野坂尚史校長就任
- 5 月 ダンス部韓国「障がい学生体育大会」（江原道）に招待されダンス発表
- 10 月 全国障害者スポーツ大会 2 名出場（水泳自由形 2 位、陸上 50m 4 位入賞）
鳥取県特別支援学校技能検定（清掃部門・喫茶サービス部門）受検
- 11 月 全国障害者技能競技大会（山形県）喫茶部門 1 名出場
- 2 月 第 2 回「専門教科成果発表会」琴浦町役場赤崎分庁舎コミュニティホールで開催
- 平成 29 年度**
- 6 月 「ワーキングフェスタ in ことのうら」本校を会場に開催
- 10 月 鳥取県特別支援学校技能検定（清掃部門・喫茶サービス部門）受検
全国障害者スポーツ大会 4 名出場（水泳女子 25m 背泳 1 位、陸上男子立幅跳 1 位
4×100M リレー 2 位、陸上女子立幅跳 1 位、卓球男子 3 位）
- 11 月 全国障害者技能競技大会（栃木県）ビルクリーニング部門、喫茶サービス部門 各 1 名出場
第 1 回寄宿舎「琴海祭」を開催
- 1 月 懸垂幕用装置設置工事
電子黒板設置工事
平成 29 年度日本教育弘済会鳥取支部募集教育実践研究論文優秀賞
「琴の浦高等特別支援学校の教育実践」
～琴の浦教育検証プロジェクトによるカリキュラムマネジメント～
- 平成 30 年度**
- 4 月 第 3 代 中谷由美校長就任
- 10 月 ダンス部全国高校生手話パフォーマンス甲子園出場
全国障害者スポーツ大会 5 名出場（陸上女子立幅跳 2 位、50M 3 位
陸上男子 200M 3 位）
- 11 月 全国障害者技能競技大会（沖縄県）製品パッキング部門、喫茶サービス部門 各 1 名出場
第 2 回寄宿舎「琴海祭」を開催

2 令和元年度 学校経営方針

学校教育目標	キャリア教育に重点を置き、地域の中で職業的に自立するとともに、主体的に社会参加し社会に貢献できる人を育成する
教育方針	・社会の中で自立した生活ができる力を育成する ・職業生活に必要な意欲と能力を育成する ・豊かな人間性、たくましく生きるための心と体を育成する
ミッション	・一般就労ができる人材に育てること ・地域社会で自律的な生活を送り、社会に貢献できる人材を育てること ・障がい者の就労と地域生活についての発信拠点となること
目指す学校の姿	・入学したい、入学して良かったと思われる学校 ・琴の浦から雇いたいと思われる学校 ・地域に愛される学校
目指す生徒像	・自ら進んで行動し、主体的に学ぶ生徒 ・働くことを尊び、役割を果たせる生徒 ・心と体を鍛え、未来を創造できる生徒
目指す教師像	・社会人として、職業人としてモデルとなる教師 ・向上心と確かな力量のある教師 ・地域・保護者から信頼される教師
令和元年度の取組	
(1) 重点事項	・職業的自立と主体的な社会参加に向けた確かな力の育成 ・琴の浦教育検証プロジェクトに基づいたカリキュラムマネジメント ・地域との協働による魅力的な学校づくりと情報発信
(2) 具体的な取組	① 社会人・職業人としての基礎的な力の育成 ・基本的な生活習慣の確立 ・基礎基本の徹底（学習規律の徹底、基礎学力の定着、学ぶ力の育成） ・ライフスキルの育成 ・職業的スキルの伸長 ② 地域で生きる力の育成 ・自治活動の推進 ・生涯体育、文化芸術活動の推進 ③ 教職員の専門性・授業力・組織力の向上 ・教育課程の見直し ・地域連携を活かした教育活動の推進 ・組織的な指導・支援、対応力向上

3 教育課程

	1 年次	2 年次	3 年次
国語	2	2	2
社会	1	2	2
数学	2	2	2
理科		1	1
音楽	2	} 2	} 2
美術	2		
保健体育	3	3	3
家庭	2	2	2
情報		1	1
専門教科	1 3	1 2	1 2
職業自立	2	2	2
LHR	1	1	1
合計	3 0	3 0	3 0

道徳	(学校教育全体をとおし て実施)
自立活動	
1年次は「総合的な探究の時間」 2・3年次は「総合的な学習の時間」 (現場実習関連として実施)	

～目標とするスローガン～

- ★素直な心で、真摯に学ぼう
- ★自ら考え、最善（ベスト）を尽くそう
- ★切磋琢磨し、力を伸ばそう
- ★友情を育み、絆を深めよう
- ★理想を持って、未来を拓こう

* 1 単位時間は 45 分間

* 2, 3 年次の音楽、美術は、選択教科とし、どちらかを履修

* 専門教科は、農業、流通、食品衛生、サービス、ビルメンテナンス、事務オフィス（1 年次は専門情報）の各コースを履修

4 生徒の状況

＜在籍生徒数＞

	1年	2年	3年	合計
男	29	19	21	69
女	11	20	12	43
合計	40	39	33	112

＜寄宿舎生徒数＞

	男子	女子	合計
1年	6	4	10
2年	5	7	12
3年	7	4	11
合計	18	15	33

＜3年生コース別生徒数＞

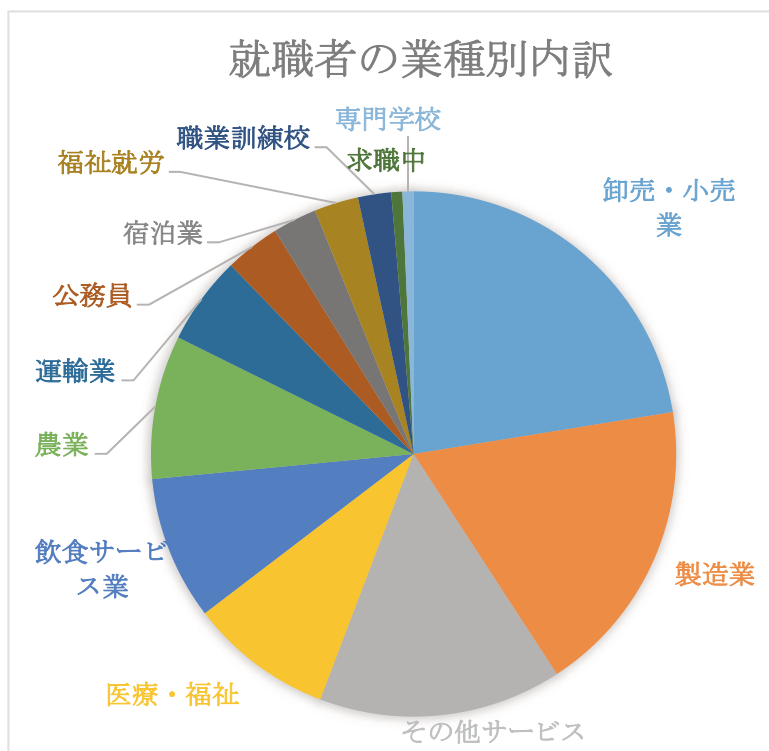
コース名	農業	流通	食品衛生	サービス	ビルメン	事務オフィス
生徒数	7	7	5	5	7	2

＜居住地別生徒数＞

	鳥取市	岩美郡	八頭郡	倉吉市	東伯郡	米子市	境港市	西伯郡	日野郡	合計
1年	14	1	2	4	6	7	0	4	2	40
2年	8	0	2	5	3	6	2	10	3	39
3年	12	0	3	3	4	7	1	3	0	33

5 進路状況 平成27年度～30年度

業種	生徒数
卸売・小売業	33
製造業	27
その他サービス	22
医療・福祉	13
飲食サービス業	13
農業	13
運送業	8
公務員	5
宿泊業	4
福祉就労	4
職業訓練校	3
求職中	1
専門学校	1

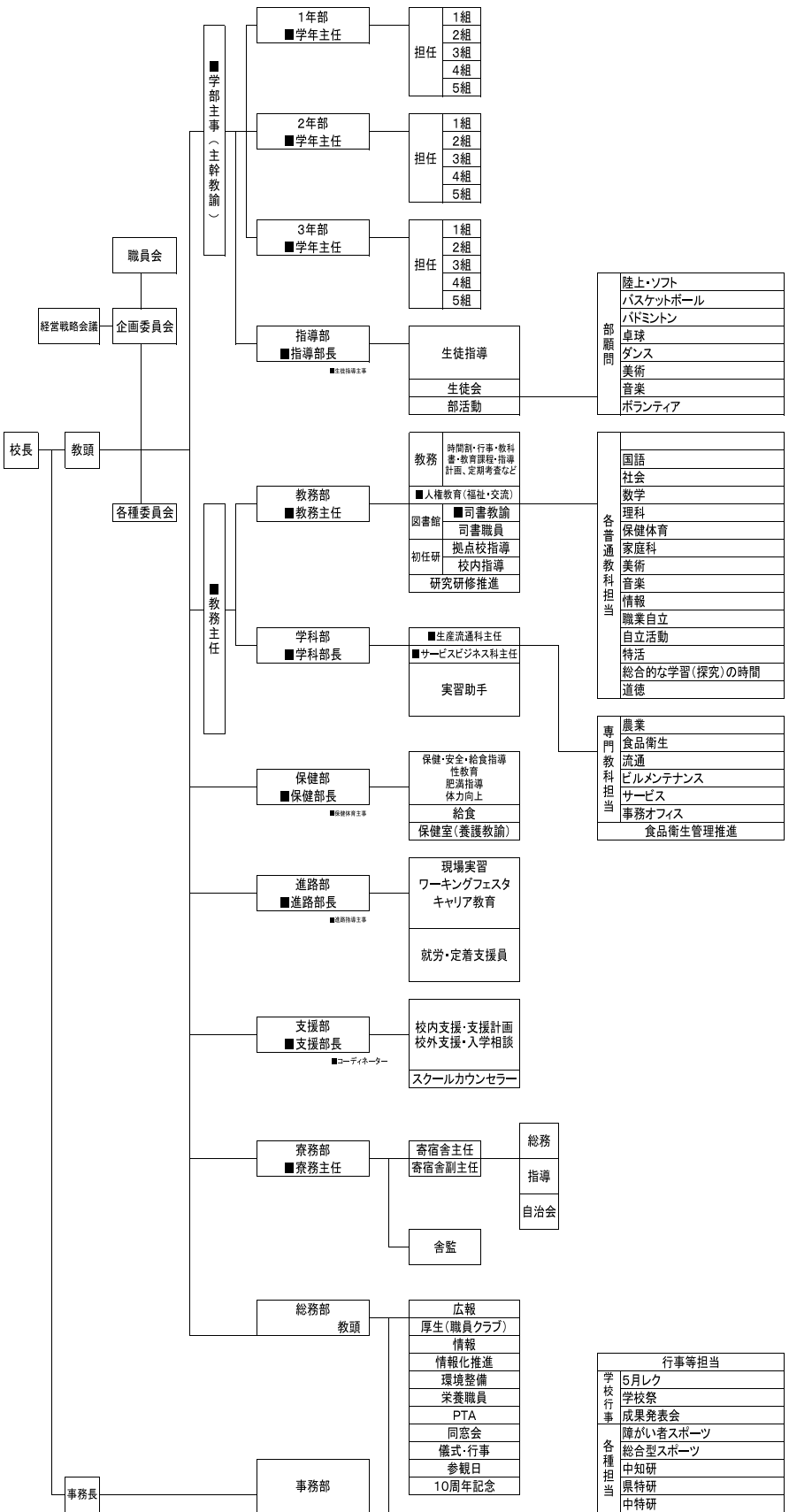


6 主な学校行事等

	1 年	2 年	3 年	その他の行事
4 月	入学式 身体測定 内科耳鼻科検診 全校レク	着任式 始業式 身体測定 (入学式) 内科耳鼻科検診 全校レク	着任式 始業式 身体測定 (入学式) 内科耳鼻科検診 全校レク	入舎式(寄宿舍) 参観日 PTA 総会 学年懇談 学級懇談
5 月	各種健康診断 宿泊学習(船上山)	各種健康診断 個人懇談	各種健康診断 個人懇談	学校公開・学校説明会
6 月	個人懇談 避難訓練 歯科検診 校外学習(障がい者 技能競技大会見学) 職場見学	避難訓練 歯科検診	避難訓練 歯科検診	就労促進セミナー 障がい者技能競技大会 中学生体験入学
7 月	現場実習 家庭訪問 実習報告会 全校集会	現場実習 家庭訪問 実習報告会 全校集会	現場実習 家庭訪問 進路4者懇談 実習報告会 全校集会	参観日
8 月	全校集会 身体測定 定期考査	全校集会 身体測定 定期考査	全校集会 身体測定 定期考査	
9 月	学校祭 終業式	学校祭 終業式	学校祭 終業式	秋季休業日
10 月	始業式 避難訓練 個人懇談	始業式 避難訓練 校内宿泊訓練 進路4者懇談	始業式 避難訓練	特別支援学校技能検定
11 月	校内宿泊訓練	修学旅行		学校公開・学校説明会
12 月	全校集会 専門成果発表会	全校集会 専門成果発表会	全校集会 専門成果発表会	入学者選抜 参観日
1 月	全校集会 身体測定 コース選択説明会 避難訓練 現場実習	全校集会 身体測定 コース選択説明会 避難訓練 現場実習	全校集会 身体測定 避難訓練 個人懇談(3年随時)	参観日
2 月	現場実習 実習報告会 定期考査	現場実習 実習報告会 定期考査 進路4者懇談	個人懇談(3年随時)	移行支援会議 (3年随時) 参観日
3 月	(卒業式) 個人懇談 離任式 修了式	(卒業式) 離任式 修了式	卒業式	入学者説明会 退舎式(寄宿舍) 移行支援会議(3年随時)

7 校務分掌組織と教職員数

<校務分掌>



<教職員数>

校長	1
教頭	1
事務長	1
主幹教諭	1
教諭	40
講師	3
養護教諭	1
実習職員（臨任含む）	3
事務次長	1
主事	1
学校技能副班長	1
事務職員（非常勤）	1
寄宿舎指導員（臨任含む）	12
学校栄養職員（非常勤）	1
司書（非常勤）	1
就労・定着支援員（非常勤）	3
業務補助職員（非常勤）	1
宿直補助職員（非常勤）	1
スクールカウンセラー（非常勤）	1
学校医兼健康管理担当医	1
学校医（眼）	1
学校歯科医	1
学校薬剤師	1

8 施設概要

建設地 鳥取県東伯郡琴浦町赤碕 1957 番地 1

敷地面積 30,160 m²

地域・地区 都市計画区域／用途地域 指定無し

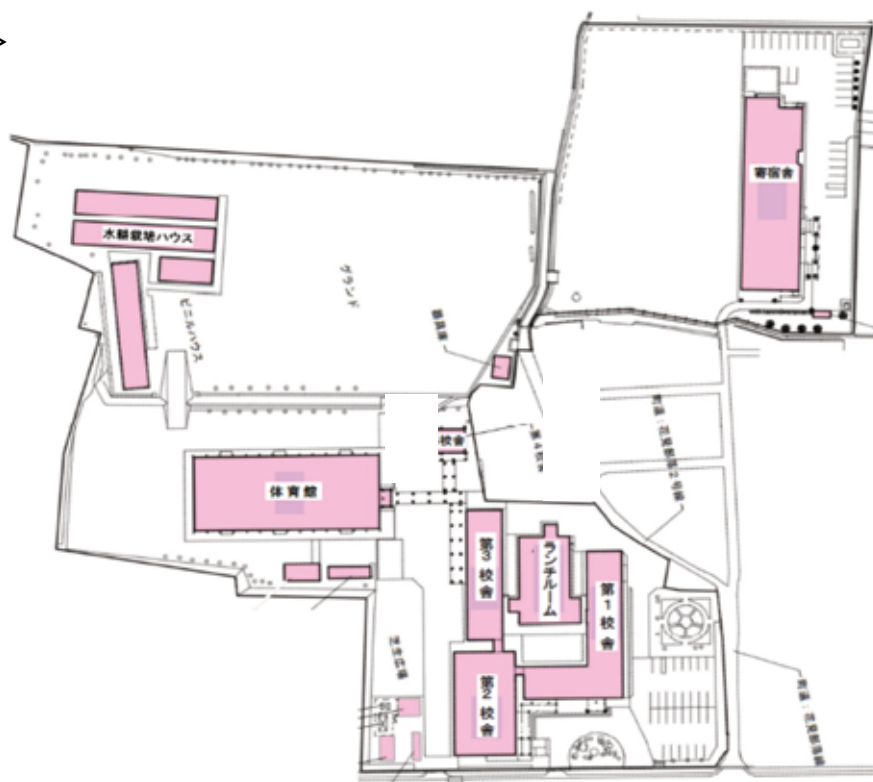
工事費 約 20 億（校舎・寄宿舍・ランチルーム）

工事期間 平成 24 年 3 月～平成 25 年 1 月

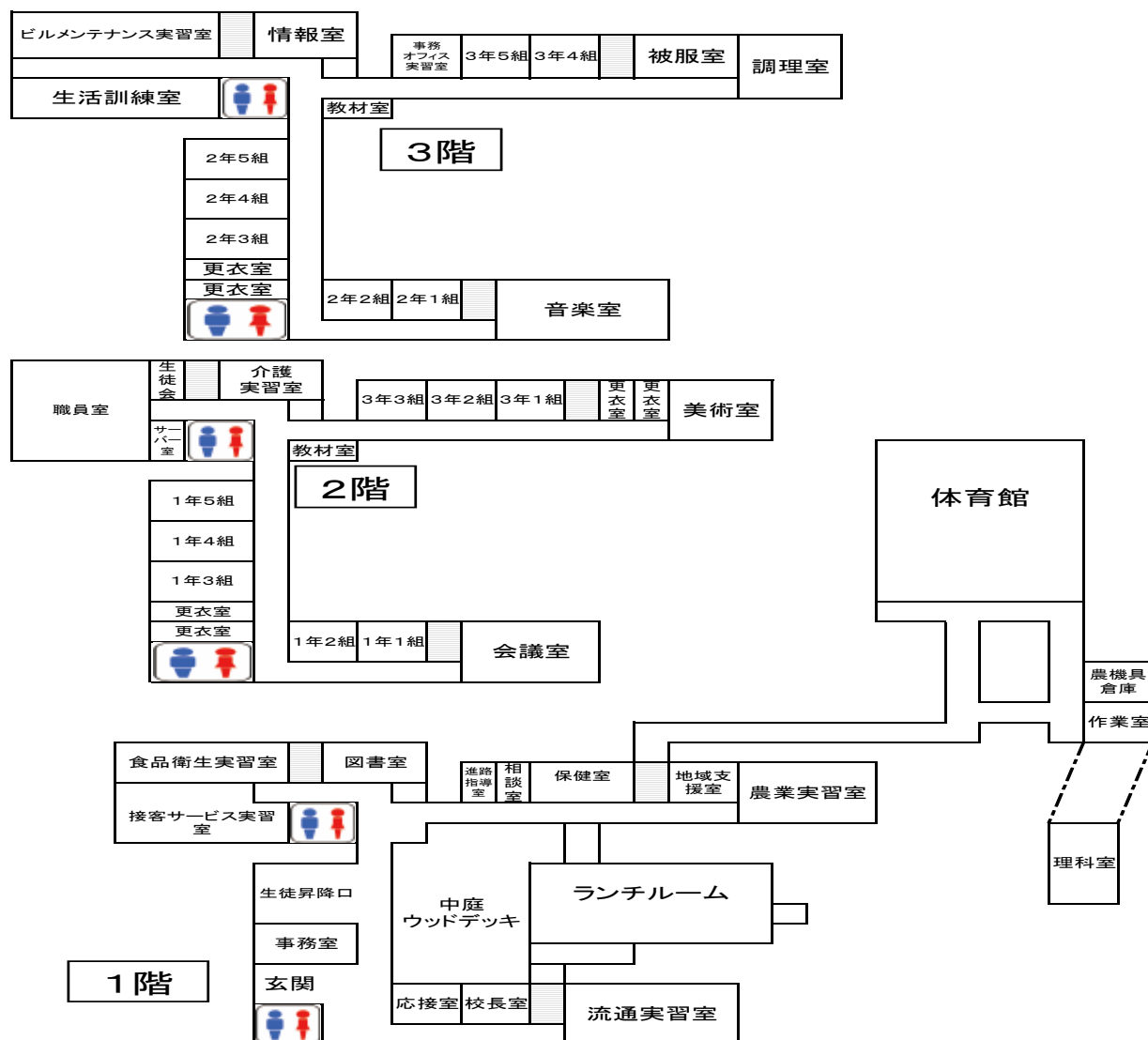
（ランチルームは平成 24 年 10 月～平成 25 年 7 月）

建物名称	工事内容	構造・階数	延べ床面積
第 1 校舎	耐震補強・老朽改修	鉄筋コンクリート造・3 階建て	1,960, 62
第 3 校舎	耐震補強・老朽改修	鉄筋コンクリート造・3 階建て	1,293, 21
第 4 校舎	耐震補強・老朽改修	鉄骨造・2 階建て	200, 02
体育館	耐震補強・老朽改修	耐震補強・老朽改修	1,403, 70
倉庫（1）	老朽改修	コンクリートブロック造・2 階建て	79, 06
倉庫（2）	老朽改修	鉄骨造・平屋建て	50, 00
器具庫	老朽改修	コンクリートブロック造・平屋建て	30, 46
第 2 校舎	改築	鉄筋コンクリート造・3 階建て	1,707, 46
ランチルーム	新築	木造・平屋建て	427, 38
ゴミステーション	新築	木造・平屋建て	26, 50
自転車置き場	改築	木造・平屋建て	22, 93
ポンプ・発電機室・LPG 庫	改築	鉄筋コンクリート造・平屋建て	30, 00
寄宿舍	新築	鉄筋コンクリート造・2 階建て	1,894, 47
合計			9,126, 08

<校舎等配置図>



＜校舎棟教室配置図＞



＜寄宿舍棟舎室等配置図＞

